

単元名：

「対話の練習-どちらを選びますか-」

(全1時間扱い中 第1時)

授業日時 2021年7月8日(木)第3校時

授業学級 5年2組

授業会場 5年2組教室

授業者

指導者

(1) 主眼(授業の手立て&ねらい)

ネガティブな表現をしてしまうことがある子ども達が、
相反する意見を一つにまとめる場面で、
相手を尊重して意見を伝えるにはどのようにすればいいかを考える活動を通じて、
お互いに気持ちの良い言い方や態度等に気づき、意見を伝え合い、まとめることができる

(2) 展開

	学習活動	予想される子どもの反応	「授業者の主な発問」・※留意点・【教材】	時間
導入	1. ドラえもんの「タイムマシン」知ってる？	知ってる！ ぼくドラえもん～♪ 未来！だって……！ 過去！未来は……だもん！ ●「どっちも行きたくない！」	【スライド】 「これ知ってる？」 「そう、タイムマシン！皆はもしタイムマシンがあったら、過去と未来どっちに行きたい？」 ●「どうして？」 ●「なりきって考えてみよう」 ※場合によっては過去と未来どちらかを潰して「今」の枠を作り三つ巴にするのもありか？	3
	【学習問題】相手を尊重して意見を伝えるには、どのようにしたらいいのだろう。			
		対話～？ めんどくさ 班になろうと動き出す子もいるかも	「先生の授業では 対話 をして、過去に行きたいか、未来に行きたいか、班で意見を一つにまとめてほしいんだよね。」 「そのために、まずは2つのことを考えていきます。」 「1つ目は、過去と未来、それぞれについて、タイムスリップする良さを考えること。」 「2つ目は、気持ちよく対話をするためのルールや留意点について考えること。」	3
	2. 過去と未来、それぞれについて、タイムスリップする良さを考えよう	過去は変えられるのかな！ 未来に行ってあれが見たい！ 戦国武将に会える！？ 恐竜とかにも会えるのかな！ 死にそう！	【プリント】 「まずは①過去と未来、それぞれの良さを考えることからどうぞ。」	5
	3. 対話について考えよう	対話って何だろう。 相手を想うことかな？	「次に、気持ちよく対話をするためのル	10

		わかんねー めんどくせー 対話って気持ちを伝えること！話すこと！	ールや注意点について考えてみよう。」 「まずさ、対話ってどんな事なのか、こう言うことじゃないかなってある人いる？」 「先生もこれ考えてみてさ、ちょっと漠然としているというか、難しいなって思ったの。考えるポイントをまとめたので、これを参考にしながらちょっと班で考えてみて。」 【ジャムボード】	
	【学習課題】対話とは何か、ルールや注意点について考え、実践してみよう。			
展開	4. 対話って何だろう	相手を尊重する事だと思う！ 受け止めることかな！ 相手の話を聞きつつ自分の考えも伝えること！ 自分ばかり話さないこと！ 押し付けないこと！	「パソコン閉じます。」 「対話ってこういうことなんじゃないかなって考えたことを発表してください。」 「ちなみに、教科書には対話ってこう言うことだよって書いてあるよ」 「って言ってもさ、これちょっと具体的にどういうことなのって難しいよね」 「と、いうことで、なお先生、さとの先生、お願いします。」 【キーワードが出るたびに貼る】 「対話って言い負かすことでも、論破するわけでも、相手の意見を否定するわけでもないんだね。」	3 3 1 10
	5. 対話をしてみよう	私はこう思う！ それ対話じゃないよ！ あ、この言い方良いなあ 相手の意見を聞いてから自分の意見を言った方がいいんじゃないかな 意見をしっかり聞いてもらえてよかった	「今出た、教科書の定義と、これらのポイントを<u>五年二組の、私達の対話のルール</u>にしましょう。 このルールをもとに、今から班で対話をします。過去派と未来派に二人ずつに分かれます。分かれたところから始めましょう。」 ※机間指導を行い、伝え方や態度について随時考えさせる。	
終末	6. 今日見つけた良い対話を共有しよう	過去に行ってみたい！ 未来に行ってみたい！ 班ではこう決まったけど、僕はこっちに行きたい！ みんなの意見を聞いて考えが変わった！ 私の話を聞いてくれてうれしかった！	「班ごと過去と未来どっちに行きたいかまとめられたかな？」 「実際に対話してみてさ、<u>これに付けた</u>したほうがいいよってもの発見した人いる？」 「最後に振り返りをします。プリントの振り返りのところに書いてね。」 「いったん手を止めます。発表してくれる人～？」 「それでは終わりにしましょう。」	3 3
		【本時の評価（評価する対象）】 相手を尊重しながら自分の意見を伝えることができる。		